

【5年】

○=よい点

●=課題

国語	
■児童の状況	○ 登場人物の心情を考えるために、文章から根拠となる言葉や文を読み取る力が身に付いている。 ○ 言葉の意味を知ろうと関心をもって調べ、学習したこと活用して作文しようとする児童が多い。 ● 自分の考えや気持ちが伝わるように、文章をまとめ、書くことに苦手意識を持っている児童がみられる。 ● 文の要点をつかむ力が十分でない児童が、一部見られる。
■指導についての課題	・ 一つ一つの文章や語句をていねいに読み、段落相互の関係に注意しながら文章を読む姿勢を身に付けさせる指導方法の工夫 ・ 書くことが楽しいと思うような課題設定の工夫 ・ 自分の考えを文章としてまとめる力を育てる工夫 ・ 間違っている箇所は自ら修正をする意欲をもたせる工夫
■授業改善に向けての具体的な方策	・ 自分の考えをノートに書く習慣を身に付けさせるために、書く時間を十分に確保する。 ・ 意見文などの自分の考えを伝えたいと思ったり、友達の考えを聞きたいと思ったりするような書く活動を設定する。 ・ グループ学習や個に応じた学習を通して、語彙力を習得させる指導の工夫をする。 ・ 文の構成や文と文の関係性をもとに、文章や段落の中心文を探す活動の機会を十分に設ける。

社会	
■児童の状況	○ 意欲的に資料を読み取ってノートにまとめ、日本の地理の様子や生活に欠かせない産業について知ろうとしている。 ○ 社会的事象への関心が高く、多くの知識を身に付けている。 ○ 地図帳や統計資料などの各種資料を通して、情報を適切にまとめようとする態度が身に付いてきた。 ● 地図帳や統計資料などの各種資料の情報を正確に読み取る力が不十分である。 ● 学習したことを社会生活に生かそうとする態度が不十分である。
■指導についての課題	・ 様々な資料に触れさせる機会と資料解説の時間の確保 ・ 調べて分かったことを国民生活に関連させて、自分の考えを表現する機会と時間の確保
■授業改善に向けての具体的な方策	・ 社会科だけではなく他教科でも様々な資料を扱い、関連付けて読み取る力の向上を図る。 ・ 紀州事項と結び付けたり、国民生活と関連させたりして考える活動を取り入れ、繰り返し指導し、評価する。

算数	
■児童の状況	○ 問題に対して既習事項を用いて答えを出すことに意欲的な児童が

	多い。 ○ 基本的な四則計算の技能が身に付いている。 ○ 問題の答えを求めた後も、別の方法を考えるなど意欲的に学習に取り組む児童が多い。 ● 小数のかけ算やわり算では、小数点を正しく付けることが苦手な児童が見られる。 ● 三角定規やコンパス、分度器を使って正しく図形を描けない児童が見られる。 ● 数直線を用いた演算決定の根拠について、筋道を立てて説明することが苦手な児童が見られる。
■指導についての課題	・ 三角定規やコンパス、分度器を使って正しく図形を描く指導法の工夫 ・ 4年生までの学習内容の確実な定着を図る指導の充実 ・ 自分で考え、筋道を立てて説明する力の向上を図る指導の工夫 ・ 児童一人ひとりに応じた指導・支援の充実
■授業改善に向けての具体的な方策	・ 既習事項を活用し、数学的な考え方をもとに自分で解決できるように指導する。 ・ コンパスや分度器などを正しく使えるように作図の指導の際には個に応じた指導を行い、技能の定着を図る。 ・ ノート指導を通して、図や数直線、式、言葉を使って自分の考えを表現できるように指導する。 ・ 単元後も学習した内容を東京ベーシックドリルやプリント、タブレットを活用し、繰り返し学習することで、知識・技能の定着を図る。

理科	
■児童の状況	○ 自然事象に対する興味や関心をもち、授業中や日々の生活の中で、疑問を解決しようとする意欲が見られる。 ● 自然事象に対しての、見る・扱うなどの経験値が低く、問題を把握する、予想を立てるなどが苦手な児童が見られる。 ● 予想や実験結果の考察において、自分の考えの根拠を示しながら筋道立てて記述・発言できない児童が見られる。 ● 実験には意欲的に取り組むが、何を調べるのか、この実験がどのような目的で行うものなのかが明確でない児童が見られる。
■指導についての課題	・ 理科における問題解決学習の基本的な流れの定着を図る指導の充実 ・ 自分の考えとなる根拠を示しながらの考察や予想の書き方の定着を図る指導の充実 ・ 問題作りの場面における体験活動や話し合いの充実
■授業改善に向けての具体的な方策	・ <u>問題把握</u>→<u>自己解決（検証・考察）</u>→<u>振り返り</u>という問題解決学習の流れを確立できるよう、同じサイクルで繰り返し指導する。 ・ 日々の生活の中で、自然事象に対しての興味・関心を高められるような話題・体験の場（生き物を飼育するなど）を提供する。 ・ 実験から分かる事実と、それに対する自分の考えを書くという考察の流れを指導し、児童たちが書き方で困らないようにする。 ・ 単元の導入などの問題作りの場面で、十分な体験や資料から生まれる児童の気付きの共通点や差違点から問題を見いだす。そして児童の疑問を全体で共有しながら、これから解決していくべき問題をつくっていく。

家庭

■児童の状況	○ 体験的活動に興味をもって取り組み、実習を楽しみにしている。 ○ 友達同士、アドバイスして作業することができる。 ● 裁縫・調理においては、児童の日常生活の経験の差が顕著である。
■指導についての課題	・ 作品を製作する時間の確保 ・ 体験的・問題解決的学習活動の工夫
■授業改善に向けての具体的な方策	・ 自己の生活における基礎的・基本的知識や技能を身に付けるために、多くの事例を示したり、体験的な活動をさせたりする。 ・ 個人差に配慮し、しっかり時間を確保した上で製作の見通しを立てさせる。 ・ 毎日の生活にすぐ役立つような学習を多く取り入れる。

体育

■児童の状況	○ 運動や体育への関心が高い児童が多い。 ○ 目指す動きのイメージをもち、自己の課題を把握した上で、具体的に動きを修正できる児童もいる。 ● 自己の課題を解決するために友達と関わりながらアドバイスする際の語彙が少なく、的確なアドバイスが難しい場面がある。 ● 日常的に体を動かそうとする児童とそうでない児童に分かれてしまっている。また、運動経験が乏しかったり偏っていたりがあり、得意不得意がはっきりしている。
■指導についての課題	・ 体育学習だけではなく、休み時間や放課後などにもすすんで体を動かそうとする意欲を高める指導の工夫 ・ 段階に合わせた指導方法の工夫 ・ 学習の中で児童同士の対話の時間を確保し、あらゆる視点から課題解決に向けた方法を考えさせる指導の工夫
■授業改善に向けての具体的な方策	・ 目指す動きのイメージをもつことができるように、取り組む運動の一連の動きの中で、体の部位や動かし方について具体的な学習資料を画像や映像として提示して教える。 ・ 運動実施時の自他の体の動かし方に着目して出来映えを評価し、つまずきの指摘や動きの修正のための助言の方法を指導する。 ・ 克服的・達成的要素の高い運動内容については、その動きを身に付けるために、より簡単な学習の場や方法を提示して動きの高まりを実感できるようにする。 ・ 「できる」「できない」と短絡的に運動をとらえずに、これまでの動きと比較するなど、動きの高まりを判断するための視点を与える。

外国語

■児童の状況	○ 英語を使って友達とコミュニケーションを取ろうとしたり、すすんで表現したりしようとする児童が多い。 ○ 英語の音楽やリズムに関心をもち、意欲的に発音する児童が多い。 ● 言葉の意味や言い方への理解が不十分であると、日本語を使ってしま
--------	---

	うことがある。 ● 四線の位置に合わせてアルファベットの太文字や小文字を書くことが難しい児童が多い。
■指導についての課題	・ 英語の音声を聞いたり話したりする機会の充実 ・ 英語を使って必然性のあるやり取りができる指導の工夫 ・ アルファベットを正しく書くことができる指導の工夫
■授業改善に向けての具体的な方策	・ 児童が英語に慣れ親しみ、言葉の意味を十分に理解できるように歌やチャンツを活用して発音する機会を多く設定する。 ・ 言語活動では、定型文ではなく、児童自身の伝えたいことをやり取りする機会を設ける。 ・ 継続的にアルファベットや単語をなぞったり、四線に正しく書いたりする時間を設ける。

総合的な学習の時間

■児童の状況	○ 調べ学習に意欲的に取り組むことができる。模造紙にまとめたり発表の練習をしたりも意欲的である。 ○ タブレット端末を上手に活用しながら調べたりアウトプットしたりすることができる児童が多い。 ● 課題について深めていく中で、多面的な視点で見ることや、多くの情報から必要な物を取捨選択する力に個人差がある。 ● 調べたことを表現するとき、自分なりに工夫して表現することが難しい児童がみられる。
■指導についての課題	・ 自ら課題を設定し、協働して解決していく探求的な活動の充実 ・ インターネットを適切に活用し、必要な情報の選択や情報の正誤を判断する技能の向上を図る指導の工夫 ・ 互いに学び合い、高め合うための共有する活動の充実
■授業改善に向けての具体的な方策	・ 児童の身近な話題をテーマに、解決したいという意欲をもてるような課題を事前に設定する。 ・ 話し合いや発表など、互いの学びを見合い伝え合う場面を多く設定し、互いに伝える力や工夫する力を高め合えるように指導する。 ・ 情報リテラシーを身に付けるために、他教科の学習内容と関連付け、正しい情報の選択の仕方や入手した情報の確かめ方についての指導を繰り返し行う。